

問1 月の形が毎日変わって見えるのは、月がどこのまわりを回っているからですか。

問2 月の形の変化において、満月の次に光っている部分の形が変わって見えるようになるのは、どの月の形ですか。

問3 月が毎日ちがう形に見える「月の満ち欠け」がおこるのは、月が地球のまわりを回ることと、月、地球、そして何の3つの位置関係が変わるからですか。

問4 月と太陽の位置関係が変わることで、月のどの部分の見え方が変わるために、月の形が変化して見えるのですか。

問5 月が光って見える理由として、月が反射している光はどこの天体から出たものですか。

問6 球形をしていて、自分では光を出さずに太陽の光を反射して光っている、表面がかたい岩石や砂でおおわれた固体の天体は何ですか。

問7 月の表面にある「クレーター」とは、どのようなものですか。

問8 太陽を直接見ると目をいためてしまうため、太陽を安全に観察するときに使う道具は何ですか。

問9 太陽の直径は、地球の直径の約何倍ですか。

問10 太陽の体は、どのようなものでできていますか。

問11 太陽を観察するときに、しゃ光プレートを使わなければならないのはなぜですか。

問12 地球の直径を約12000キロメートルとしたとき、その約4分の1である月の直径はおおよそ何キロメートルになりますか。

問13 地球から見た太陽と月の大きさにあまりちがいがいないのはなぜですか。

問14 毎日、太陽が沈んだ直後^{しず}に月を観察すると、月の形が大きくなるにつれて、見られる月の位置はどのように変わっていきますか。

問15 太陽の表面を観察したときに見られる、まわりよりも温度が低いために黒いしみのように見える部分を何といいますか。

問16 地球の直径を1cmのボールにたとえたとき、太陽の直径の大きさはどのくらいになりますか。